

羽越河川国道事務所 技術研究発表会 を開催しました。

平成26年2月19日(水)、神林農村環境改善センターにおいて、「羽越河川国道事務所 技術研究発表会」を開催しました。

技術研究発表会は、羽越河川国道事務所が発注した当該年度の工事等において現場で発案し、取り組みまれた工事施工、安全管理等の事例を取りまとめ、さらには発表することで、技術者個人はもとより、技術者全体のレベルアップにつなげられるよう、毎年、開催しています。

今回の技術研究発表会の開催にあたり、道路・河川・ダム各現場より提出を頂いた報文は全42題。その中から、羽越河川国道事務所監督職員の1題を含む10題の報文を発表しました。発表会には約130名の技術者が参加し、現場技術の研鑽に努めました。



技術研究発表会の開催状況



奨励賞受賞者と技術研究会役員

	発表報文	所属	氏名(敬称略)	発表	奨励賞受賞
①	ドレーン工施工方法の工夫について	株式会社 横井組	高橋 信幸	○	○
②	国道7号蒲萄トンネルの通行止め(15分/日 8回)について	東亜道路工業 株式会社	嘉村 富彦	○	○
③	路面の損傷や劣化状態に合わせた施工断面の判断基準について	福田道路 株式会社	大野 雅彦	○	○
④	斜面上の鋼管杭打込みにおける施工精度の向上について	株式会社 加藤組	小武 敦	○	○
⑤	三角形ブロック吊金具取付と吊具の工夫	株式会社 渡辺組	高橋 久一郎	○	○
⑥	大型ダンプトラックによる土砂運搬時の安全対策	株式会社 小池組	小池 一芳	○	○
⑦	作業内容に応じた安全管理の工夫	株式会社 小野組	小池 裕介	○	○
⑧	ロータリ除雪車の有効活用	北陸パブリックメンテナンス 株式会社	佐久間 康博	○	○
⑨	アスファルト舗装における鋼製型枠の利用	大林道路 株式会社	坂上 剛	○	○
⑩	トンネル内照明器具ランプ取替時の時間短縮と安全	旭電工 株式会社	佐藤 敏秋		○
⑪	函渠工事に伴う切土法面崩落について(clay seam型崩壊)	羽越河川国道事務所	伊藤 勝美	○	

(担当：工務第一課)

発行およびお問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

〒959-3196 新潟県村上市藤沢27-1
TEL:0254-62-3211(代表)
FAX:0254-62-1106(代表) URL⇒<http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/>

